

宇部市地球温暖化対策ネットワーク

代表 中西 弘 殿

平成 21 年 1 月 31 日

持世寺里山の会

会長 美濃和信孝



## 環境教育支援事業実施報告書

掲題の件、下記の通りの事業を実施いたしましたので、ご報告申し上げます。

### 記

1. 実施内容 宇部まつり出展
2. 実施日 平成 20 年 11 月 2 日
3. 実施内容の詳細

#### ①丸太切り体験

子ども達を対象に、丸太を鋸で切る体験活動を行なった。参加人数 158 名

#### ②木の実を使ったネイチャークラフト

丸太切り体験で輪切りにした木を台にして、その上に 10 数種類の木の実や木の枝を使って自由にクラフトをつくってもらった。参加人数 100 名以上

#### 4. 感想

イベントの内容は昨年度と同様であったが、参加人数は、丸太切り体験 91 人→158 人、ネイチャークラフトは 70 人→100 人以上と大盛況であった。

宇部まつりの出展は 3 回目であるが、年々人数が増え、手ごたえを感じる事ができた。ネイチャークラフトでは、集めたドングリ等の材料が後半足りなくなったほどである。普段あまり接することのない、森の自然が生み出す材料に親しむ良い機会を提供できたと思う。

丸太切りでは、小学校低学年の子どもにとっては、鋸を挽く力が足らず、1 本の木を切るのに 10 分以上かかる場合もあった。それでも最後まで全部の子どもがやり通すことができたが、今回は、柔らかくて細い木を材料に、鋸も目の細かいものを使うようにしたい。

今回は、ブースを木の枝で飾りたてたことで、里山の感じを出すことができた。クラフトの材料を、子どもたちが枝から自分で取ってこさせるようにすると、さらに興味深いネイチャークラフトになるものと思う。



丸太切り体験



木の屑を使ったネイチャークラフト

平成 21 年 1 月 31 日

持世寺里山の会

会長 美濃和信孝



### 環境教育支援事業決算書

#### 収入の部

| 項目                  | 金額     |
|---------------------|--------|
| 宇部市地球温暖化対策ネットワーク助成金 | 30,000 |
| 持世寺里山の会負担金          | 1,593  |
| 計                   | 31,593 |

#### 支出の部

| 項目                              | 数量  | 金額     |
|---------------------------------|-----|--------|
| 障害保険料                           |     | 5,600  |
| クラフト用備品消耗品費(ホットボンド等)            | 1 式 | 21,793 |
| 交通費(丸太運搬、門司-小野田高速代、ガソリン代 146km) |     | 4,200  |
| 計                               |     | 31,593 |